

冠者

二十一日の小委員會の所。お目にかか
ると思ひました。小暮、文學と民
俗とを持参しました。小生が
くれてしまひまして、その上、先生が
いそいで御退席になりました。ついさ
しあけられてしまひました。本文の冒頭
に、先生が御名があらまわります。で、
まことにあしつかが、次第ですが、
お目にかかると、本日郵送したし

福田さんの今度の、知性、を讀ん
で、福田さんは、金田一さんの現代版
名づかい制定の元凶の様に思つてまし

私自身は、二どほりを持つてとりまう。

六月二十三日

池田弥三郎

舟橋聖一様

